



2009年6月4日

片山かおるの ちょっとカエル通信

12号



おとな子どももいっしょに育つ町にしよう



6月議会が はじまります!



● 議会日程について

6/4 (木)~6/24 (水) 本会議

8 (月)~11 (木) 一般質問

(片山は6/9(火)午後、漢人は6/10(水)午後です)

15 (月) 厚生文教委員会

16 (火) 建設環境委員会

17 (水) 総務企画委員会

18 (木) 予算特別委員会

19 (金) ごみ処理施設建設等調査特別委員会

24 (水) 本会議



● 6月の補正予算で気になるところ

◇ 財政調整基金繰入金が1億円増えて全部で3億円に。この基金は自治体の貯金のようなもの。残りは17億円です。無駄遣いにならないようにしないと。

◇ オリンピック盛り上げの事業委託金が300万円以上、スポーツ教育推進のお金が100万円、都からきています。こうやって都民の税金がばらまかれているのでしょうか。

◇ 来年4月、本町5丁目に株式会社運営の認可保育所(60人規模)ができるそうです。予算は3,870万円。何十年も小金井の保育を支えてきた認可外への補助と差がありすぎます。

◇ 雇用対策で細かな予算がいろいろあります。雇用期間が短いのが気になります。とても大事な施策なので、意義のあるものにしてもらえるといいのですが……。

◇ 教育費で補正にのったのは幼稚園補助とオリンピックやスポーツ関連のみ。移動教室代だってとても高く不況のもと親は苦勞しているのに……。

● 一般質問やります

4年間で年4回の議会があるので、全部で16回のチャンス。実行性に不安がある『子どもの権利に関する条例』については、厚生文教委員会でも議論されるとは思いますが、しつこく聞いていきたいところです。

片山かおるの一般質問

1. 『小金井子どもの権利に関する条例』の広報と推進

「子どもの権利の日」が条例から削られたかわりに、5月の子ども週間で広報するということでしたので、その状況と今後のパンフづくりに市民がどう関われるかを問います。

「のびゆく子どもプラン小金井」推進市民会議に、権利条例が配布されていませんでした。推進計画が条例から削られましたが、「のびゆく～」で審議することになっているはずです。

2. 選挙の入場券について

3月の選挙から個人あての葉書ではなく、世帯ごとの封書で入場券が配布されました。「私には届いてない!」という声も多く、個別の選挙権が大事にされていないのが気になります。こんなに課題がある市なのに、投票率がいまひとつあがらなかったのはそのせい?

● 「女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求める意見書」「日本軍『慰安婦』問題に対する国の誠実な対応を求める意見書」を6月議会で提案予定

女性差別撤廃条約の実効性を深めるための議定書です。ぜひ日本も批准してほしいものです。

● 5/29の臨時議会にて

◇ 「朝鮮民主主義人民共和国の核実験実施に抗議する決議」

全会派が提案議員となって提出し採択されました。「日本が唯一の被爆国」という表現がちよっと気になりますが……。世界のどこの国であっても核実験反対で核兵器廃絶に向かっていくべき、というところに賛同しました。

◇ 期末手当減額について

人事委員会勧告に従い、市長、副市長、教育長、職員ともに20%のボーナスカット、議員も同様に20%カットの条例を議員提案し、臨時議会で採択されました。

小金井のごみ、今どうなってる？ 議会その他

●議会の状況

5/18に議会で「ごみ問題勉強会」(非公開)がありました。二枚橋衛生組合の経緯、国分寺市との共同処理、建設候補地の選定、ごみ処理の状況などの説明があり、ぜひ市民にも公開してほしい勉強会でした。出前講座などで市民の中でも企画してみてもいいでしょう。

5/19には全員協議会が開かれ、広域支援の状況説明がありました。国分寺市とのやりとりで議会に知らされてなかった事項も出てきましたが、議論をスムーズに進めるためにも、情報は正確に共有しあわないと。

5/27のごみ処理施設建設等調査特別委員会では、①新処理施設建設②広域支援③ごみの中間処理および終末処理④ごみ減量および資源循環についてが調査の柱として話し合われました。③④に関係する、都の地球温暖化対策補助制度を使い(なんと3,000万円!)市民と協同して計画していくことに、市長も担当部長も前向きな答弁。市民の動きが注目されます。

広域支援のごみを減らすために、地球温暖化対策にもなる燃やさない処理方式で、ごみ処理実験するというのは、他市に対してもよい評価となると思います。

●ごみ処理施設見学

5/13に、ごみ問題5市連絡会主催のごみ処理施設見学会に参加しました。自由の森学園の生ごみ乾燥装置と(株)EENの炭素化工場を見学。飼料にもなる香ばしい香りの堆肥化装置と、とても単純なわかりやすい形態の炭素化装置。どちらも一長一短ありますが、大きな可能性があります。ごみは資源だ、ということがよくわかりました。

●ごみ問題勉強会

5/9は環境市民会議主催のごみ学習会に参加。ごみ問題5市連絡会の青木泰さんの講演。プラスチックごみを燃やすようになった23区内では、これまで減っていたごみがどんどん増えていること。国分寺で処理してもらって

●片山かおるは「片山かおるといっしょにかえる小金井の会」および、漢人あきこと共に「市民自治こがねい」といっしょに活動しています。誰でも参加できる市民の集まりです。

●議会では「みどり・市民ネット」という従来の枠にとらわれない新しい会派に参加しています。市民参加と情報公開による市民本位の市政の実現のために、市民にわかりやすく開かれた議会をめざします。

いる分量に可燃ごみを減らすには、生ごみと剪定枝を分別収集して民間業者で堆肥化する、というアイデア。小金井がやりやすい非焼却処理システムを検討するために、これからも協力して下さるそうです。



5/29は『談話室inカエルハウス 小金井のごみ 今どうなってる?—ごみの連続講座 vol.1—』に参加。小金井市ごみゼロ化推進委員会の加藤了教さんとごみゼロネットの桐生さんにお話を伺いました。小金井のごみの現状、焼却処理の問題点、非焼却処理の方法などについてわかりやすく説明。参加者からは、「非焼却という、ものすごくお金がかかるイメージをだったが、実は全く逆で、焼却場を建てる方がお金も時間も、維持費もかかることがわかり、来てよかった」「どうしていつまでたっても場所が決まらないのか不思議だったけど、こういうウラ事情があると聞いて納得」「今日のような内容を、もっと小金井のあちこちで講演などして広めてほしい」など感想をいただきました。次回の勉強会は6月末です。



●参加、または傍聴しませんか

- ◇「のびゆく子どもプラン小金井」推進市民会議第2回
6月16日(火) 18:30から萌え木ホールにて
- ◇公民館本館『子どもの人権講座』準備会
6月9日(火) 10:00から公民館本館3F資料室にて
- ◇第21回「武蔵野はらっぱ祭り」実行委員会会議
6月7日(日) 14:00から国分寺本多公民館にて

片山かおるプロフィール

1966年生れ。2009年4月より市議会議員。厚生文教委員、ごみ処理施設建設等調査特別委員、湖南衛生組合議会議員、国民健康保険運営協議会委員、都市計画審議会委員、議会報編集委員。小5と中2の男の子とパートナーと猫と共に前原町に暮らす。8ミリ・実験映画・ドキュメンタリーを制作上映。子育て支援ネットワーク、保育室の存続運動、子どもの権利条例の制定、教育問題、武蔵野はらっぱ祭りの復活などに関わる。

◇片山かおるといっしょにかえる小金井の会◇
小金井市中町3-10-103 TEL&FAX:042-316-1511
<http://katayamakaoru.net/> office@katayamakaoru.net

◇みどり・市民ネット会派ニュース◇
小金井市議会 みどり・市民ネット
小金井市本町6-6-3 TEL:042-383-1111